

新刊案内

9/9

	書名	著者名
日本文学	死者の試写会へようこそ 怪異名所巡り 12	赤川 次郎
	月夜行路	秋吉 理香子
	紙鑑定士の事件ファイル 紙とクイズと密室と	歌田 年
	未知生さん	片島 麦子
	チンギス紀 天地 17	北方 謙三
	霜月記 神山藩シリーズ 3	砂原 浩太郎
	化け者手本	蟬谷 めぐ実
	鬼人幻燈抄 平成編 終の巫女	中西 モトオ
	たわごとレジデンス	原 宏一
ノストラダムス・エイジ	真梨 幸子	
文庫	白鳥城の吸血鬼	赤川 次郎
ジュニア	かわらばん屋の娘	森川 成美 // 作・伊野 孝行 // 画
	このすばらしきスナーグの国	E. A. ワイク・スミス // 原作 ヴェロニカ・コッサンテリ // 作 野口 絵美 // 訳・小沢 さかえ // 絵
児童	海のこびととガラスびんの伝説	サリー・ガードナー // 作 リディア・コーリー // 絵 中井 はるの // 訳

今週のおすすめ本

『死者の試写会へようこそ 怪異名所巡り 12』

赤川 次郎 // 著 集英社

何が上映されるかわからない試写会に誘われた藍。そこで流れた映画は、実際に過去に起きた殺人事件をモデルにしている…。表題作を含む全6話を収録。『小説すばる』掲載を単行本化。靈感バスガイドシリーズ第12弾。

『かわらばん屋の娘』

森川 成美 // 作・伊野 孝行 // 画 くもん出版

時は文久元年。13歳の吟は、亡くなった母の代わりに、父・緑青の稼業・かわらばん屋の手伝いをしていた。ある日、見世物小屋の主人・荘七がやってきて、ニセモノの人魚をつくってひともうけしようともちかけてくるが…。

貸出中の場合は予約ができますのでお申し出ください。次回の発行は、令和5年9月23日(土)です。

志布志市立図書館 ☎ 099-472-3322